



アメリカ合衆国シアトルへ！ 青少年海外研修派遣事業

今年で9回目となる『大崎町青少年・一般海外研修派遣事業』に友原千波さんと松永聡子さんが参加し、アメリカ合衆国ワシントン州シアトル市で研修を行いました。2人は、夏休みの約1か月間、現地の家庭にホームステイをしながら高校に通い、異文化の中でさまざまな経験をしました。帰国後の報告会では、「アメリカでの生活を通して、改めて日本のすばらしさを知ったことや、自分自身を見つめ直す良い機会になった」と報告されました。

今後、2名の研修生が、この研修で得た貴重な経験を社会人へと成長していく過程で、役立ててくれることを願っています。



▲前列左から3番目が友原千波さん
4番目が松永聡子さん



宇宙を旅したかぼちゃの種！ 持留小学校

持留小学校に、スペースシャトルディスカバリーと一緒に宇宙を旅した『かぼちゃの種』が3粒届きました。

この種は千葉県松戸市からの提供で、同市出身の宇宙飛行士である山崎直子さんが宇宙に持って行った『松戸白』という品種のものです。

同小では、この種を低、中、高学年に1粒ずつ配布し、6月上旬に植え付けを行いました。児童は、旅した種は、どんなかぼちゃに育つのか、どんな味がするのかいろんな想像をふくらませながら、水やりや観察を行いました。

9月1日には、大きく育った通称『ディスカぼちゃん』4個を収穫することができました。



▲前列の中心にいる児童が手にしている白いかぼちゃが『ディスカぼちゃん』です。



目指せ樹木博士！ かごしまジュニア樹木博士in大崎

森林ボランティア団体『みどりの2季会』では、子どもを中心に多くの人々が樹木などの名前を識別できるようになり、これをきっかけとして観察力や探究心を養い、森林などに親しんでもらうことを目的に『かごしまジュニア樹木博士in大崎』を実施しました。

当日は、本町の小学生児童11名を含む16名が参加しました。

参加者は、キャンプ場周辺を木の名前を覚えながら散策し、その後識別試験が行われ、正解数に応じて、10級から2段までのジュニア樹木博士の認定証が授与されました。



▲この経験を生かし何にでもチャレンジしてください。